



2021年5月27日
東日本旅客鉄道株式会社

JR東日本総合研修センターでボッチャ日本代表合宿を実施します

東日本旅客鉄道株式会社(代表取締役社長：深澤祐二、以下「JR東日本」)はESG経営を実践し、事業を通じて社会課題の解決やSDGs※1の達成に取り組んでいます。

このたび、JR東日本総合研修センター(福島県白河市)において、一般社団法人日本ボッチャ協会※2ボッチャ日本代表合宿が6月11日(金)～27日(日)に実施されることとなりました。この合宿期間中には、JR東日本グループより応援フラッグをボッチャ日本代表へ贈呈するほか、日本ボッチャ協会主催の「サポーター養成講習会」も実施されます。

引き続き、障がいの有無や年齢等にかかわらず楽しむことが可能なボッチャを通じ、共生社会の実現と地域社会への貢献に努めてまいります。

※1 SDGs：国連サミットで採択された2016年から2030年までの国際目標のことで、持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成されています。

※2 JR東日本は、2020年8月1日より一般社団法人日本ボッチャ協会のゴールドパートナーとなっています。

1. 合宿期間

2021年6月11日(金)～6月27日(日)(見学等はできません。)

2. 参加選手

中村 拓海 選手、藤井 友里子 選手、廣瀬 隆喜 選手、杉村 英孝 選手 (予定)



※写真は2020年9月20日(日)～9月22日(火)の合宿時のものです。

3. ボッチャ日本代表への応援フラッグの贈呈

6月11日に開催される白河市・日本ボッチャ協会の相互協力協定締結式（参考）にて、JR東日本グループ社員がボッチャ日本代表へのメッセージを記載した「応援フラッグ」を贈呈します。



メッセージを記載した応援フラッグ（イメージ）

4. サポーター養成講習会の実施

6月27日に、日本ボッチャ協会主催の「サポーター養成講習会」が実施されます。白河市と連携して、地域の皆さまをお招きし、ボッチャの魅力を経験します。（一般募集は行いません。）

※新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ、中止する場合があります。

（参考）白河市・日本ボッチャ協会の相互協力協定締結式について

6月11日に、JR東日本総合研修センターにおいて、白河市・日本ボッチャ協会の相互協力協定締結式が実施されます。詳細については、白河市のプレスリリースをご参照ください。

白河市HP：<http://www.city.shirakawa.fukushima.jp/page/page006517.html>

<ボッチャについて>

ボッチャは、ヨーロッパで生まれた重度脳性麻痺者もしくは同程度の四肢重度機能障がい者のために考案されたスポーツであり、東京2020パラリンピックの正式な競技です。ジャックボール（目標球）と呼ばれる白いボールに、赤・青のそれぞれ6球ずつのボールを投げたり、転がしたり、他のボールに当てたりして、いかに近づけるかを競います。